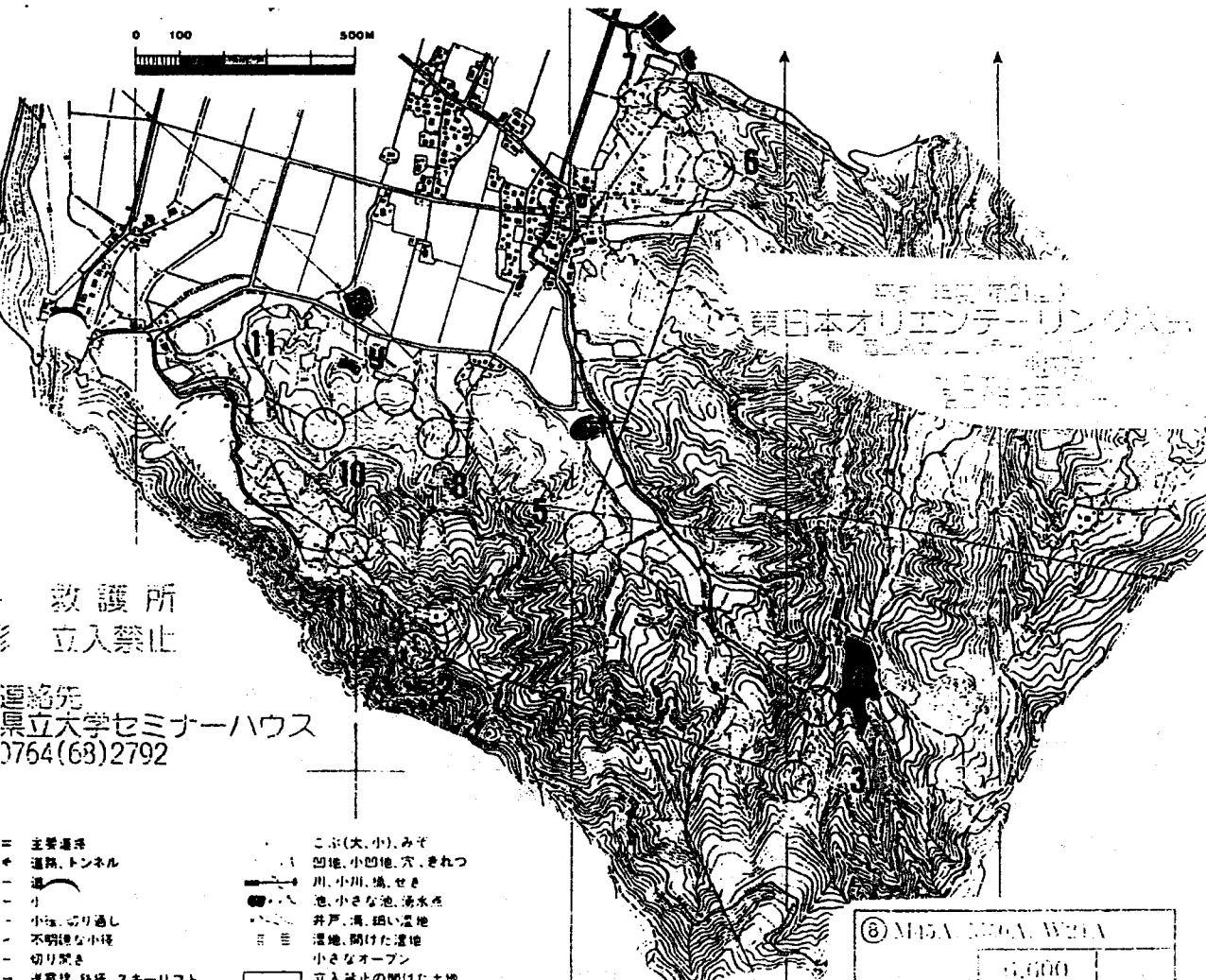


KOLA

岸和田オリエンテーリング協会
 [編集部] 〒583
 藤井寺市小山9丁目381-1
 横田 実 (TEL 0729-37-1967)
 第145号 1995年11月3日発行



救護所
 立入禁止

連絡先
 県立大学セミナーハウス
 0764(68)2792

- 主要道路
- 道路、トンネル
- 道
- 小
- 小径、のり道
- 不明瞭な小径
- 切り開き
- 送電線、鉄塔、スキーリフト
- ほこら・記念碑、灰境蓋跡
- 石、石碑
- 建物、ビニールハウス
- 墓、墓地
- 墓塔、小塔
- 畑生界、さく
- 通行不能のかけ
- 雪かけ、土かけ
- 三景、土塁

- コボ(大、小)、みぞ
- 凹地、小凹地、穴、きれつ
- 川、小川、橋、せき
- 池、小さな池、湧水点
- 井戸、溝、狭い湿地
- 湿地、開けた湿地
- 小さなオープン
- 立入禁止の開けた土地
- 立入可能な開けた土地
- 果樹園・樹木畑
- 畑地・荒地・牧草地
- 民家等の敷地
- 走行可能
- 通行可能
- 通行困難
- 立入禁止

縮尺 1:15,000
 等高線間隔 5m

⑥ M15A W20A W21A		5,500	
1	204	∩	
2	209	∩	<
3	216	∩	
4	217	∩	
5	239	U	20 0.5
6	230	V	40 1.5
7	237	∩	
8	248	*	20 0.5
9	249	∩	
10	253	∩	
11	258	∩	
C		210	

富山県オリエンテーリング協会

風の城

富山県上新川郡大沢野町猿倉

富山遠征1日目

富山大会に参加して

平成7年10月14日(土)晴、

午前5時夜行バスで富山に着き、早朝散歩で1時間、富山港線(始発6:15)の途中駅「越中中島駅」まで歩き、そこから3人目の乗客となり終点「岩瀬浜」で下車、富山港展望台へ。あいにくの薄曇りで立山連山は見えず残念だ。しかし真下の港でコンテナ船が2つの錨と3本のロープでみごとな接岸を見せてくれた。

富山駅にもどり立山の会場へ急がないと、しかし時間はゆっくりと流れるらしく、おもうように連絡できず列車-バスともに待時間で身をもてあます。

立山駅で黒部立山越えの村橋、前田組に合いその後ぞくぞくとOLメンバーがバスにあつまると。体育館で着替えを済ませ、裏口から徒歩1分のスタートへ1番コントロールから8番手前の誘導テープ終了まで道走り、一部6番の塔と7番建物西でスキーのゲレンデを横切る、刈草、小石、岩、凹穴、登り降り、奈良の鹿遊ぶ山で痛めた左足をかばって、左足土踏まずに小石や凸地が当り痛みを感じると右足が過敏に地面を蹴る。明日の本番を思ったら抜き足さし足。唯一8番9番とコンパスと歩測が必要で等高線のよみわすれで少し手間どった。

土産を買い牛乳を飲んで山を降りたらもう夕方、チェックインを済ませて、中田夫妻を加え富山の街を徘徊、最初で最後に酒房に落ち着き酒宴のあと雑炊で満腹としてホテルにくつろぐ。

富山遠征2日目

東日本OL大会に参加して

平成7年10月15日(日)晴、

6時半起床朝飯なし同宿の他の二人は抜けがけで何か食ってる、富山駅に急ぐ、駅で「立山弁当」を買い列車に座るが早いかわ開く、これが正解。まるでOL列車、オリエンテラーで満員。高山本線笹津駅下車。会場では高校生組がテントを設営中、甲高いBGMの更衣所で着替えを済ませ、荷物を先ほどのテントに預け、十分に準備体操をして早めにスタートへ。

1番コントロール道なりだが眼鏡を外して立ちすくむ事2度、2番も同じく小道の曲がりだがスピードに乗れない、3番の途中までロングラン1.2Km舗装の軽い上り道、若いのにヒタヒタと追いつかれ軽く抜かれる。3番手前の白(走行可能な林)、倒木切枝にくわえ下り切株で脛を討つわでブレーキの架けっぱなし、しかしコントロール直前の沢・尾根の微地形は地図と現地地形がよくあって分りよかった。

簡単な4番を取り(前田さんはこの手前で方位ロスをしたらしい)、5番への下り道では(他クラスの)逆走者が多くて不安を誘うが道走り、手前の小道から5番をめがけ小道に出たが少し上へ反れた、大きなテラスが読み取れへ凹地のコントロールがすぐ分かる。給水所からの緩やかな下りは気持ちよく走れた、タクトの古家さんがOLを楽しんでいた、6番では急な登りに手間取る。7番8番は他のクラスの走者とバック、9.10番はコンパスで直進し案外うまく当たる、10番の後縁をぬけるのにさまよったが沼を渡った所に先人が葦を踏み分けた跡を発見。

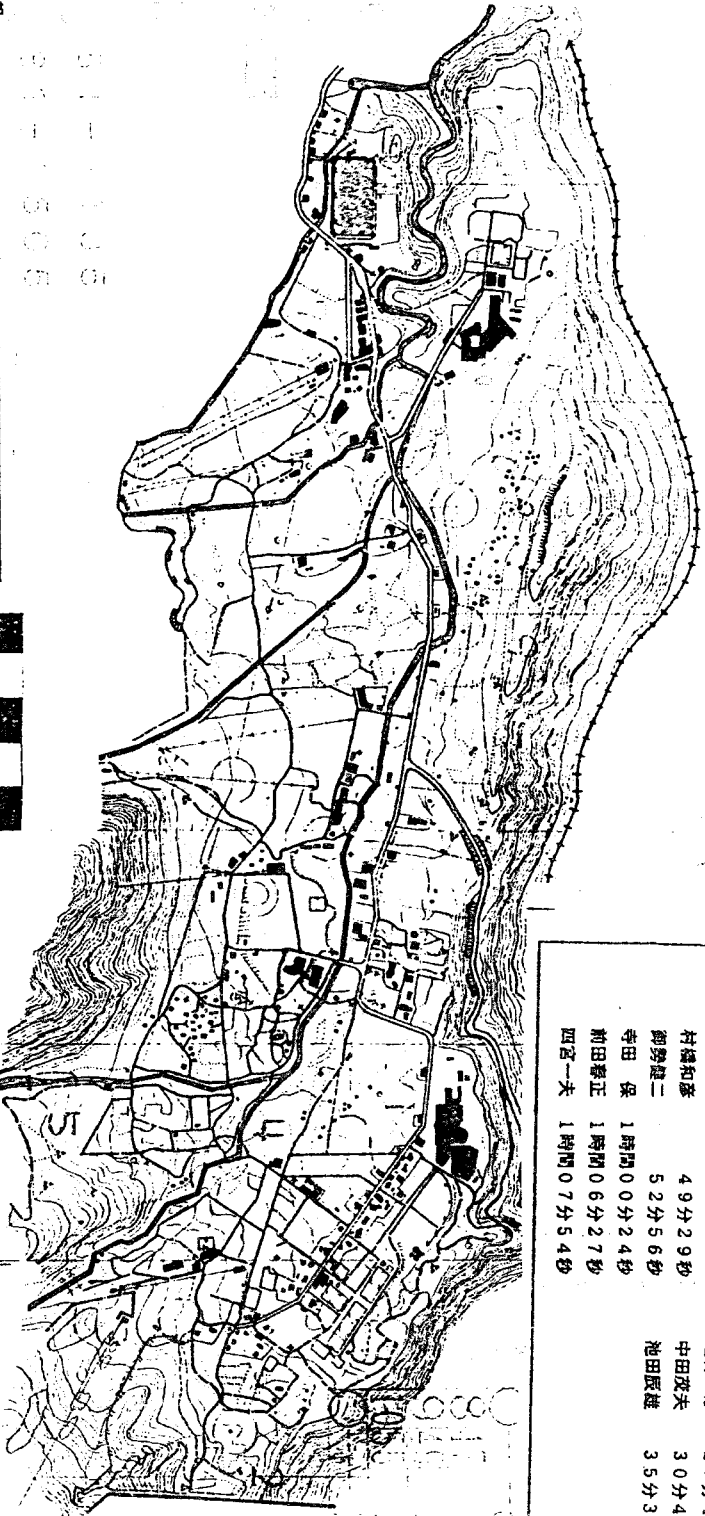
ラストランの芝生は下りに足を取られそうになるが、気持ち良く走れた。

二日間走時間2時間12分25秒。

寺田 保

栗巢野

富士県上新川郡大山町



富士山大全成績選報

MA		MB	
1位	2位	1位	2位
富田吉郎	3分32秒	辻村 修	27分49秒
村橋和彦	49分29秒	中田茂夫	30分47秒
御勢健二	52分56秒	池田匠雄	35分34秒
寺田 保	1時間0分24秒		
前田善正	1時間06分27秒		
四宮一夫	1時間07分54秒		

東日本成績選報

M45A		M40A	
1位	2位	1位	2位
谷 正春	58分04秒	加藤昭治	53分07秒
村橋和彦	1時間08分48秒	瀬戸照久	1時間22分42秒
寺田 保	1時間12分01秒		
前田善正	1時間30分33秒		
		M18A	
		1位	2位
		藤島 由宇	58分18秒
		平山 友啓	1時間05分05秒
		白川 努	1時間35分07秒
		鎌上 崇	2時間7分7秒

1 : 15,000

等高線間隔 5m



立入禁止の開けた土地
立入可能な開けた土地
植林地・荒地・伐採地
歩行可能
通行困難

築地
築地
築地
築地
築地

湧水地
湧水地
湧水地
湧水地
湧水地

東日本大会 風の城

[前田で一す]

10月15日。久しぶりの公認東日本大会への参加。前日の富山大に続き、連ちゃんとなった。M45A(6600m)に参加。最近まわりの人より、全然成績がUPしない。大会後の反省が足りないのではとされている。今回は、その反省のため、コースをたどってみよう。反省、反省、また反省となるだろう。

S→①。これは道なりで一応ね本人は難なくクリアー。次の②の途中の宅地は、早速現在位置を失い、ロス。地図の『風の城』をめがけて行けば良かった。③へは、超ロングレグ(私にとって)。大部分の人は、走っていたが、予定通りほとんど歩き。アタックポイントより、白へ入り、何とかクリアー。急いで④へ向かったが、手前の道沿いの沢と見当をつけて走る。三叉路があった。その手前を探す。ない。もっと東側かと探す。ない。もう一度手前より東側へ入り、沢を探す。ない。交点の付近でウロウロ。ここでもう一度地図を見る。今まで何回も見たはずだが、取り合えず、池の見えるところまで行こうと、道を北進。池が見えた!!。何とその近くの沢にコントロールがある。コントロールNoは217。なんと④であった。何と何と池の付近の三叉路ではなく、その手前のみちの交点付近でウロウロしてしまったのだ。だいぶロスしたなあ〜。気を取り直し⑥へ向かう。道走りで山を下り、⑤付近の山の中へ入ろうとしたとき、その前方⑤より、出口付近で見慣れたトリムスーツ(KOLA)が走っている。私より10分以上スタートの遅かった(T・保)さんがいたのだ。大ショック。何とか⑤をクリアーし⑥の道走りロングは道歩きとなりタイムロスは大き。⑥・⑦と取り合えず順調にチェック。⑧のまたまたロングレグ。このコースは、ロング、ロング、⑧、⑨、⑩は距離は短いがコンパスを使用しての直進。尾根越え、沢越えで何とかクリアー。次の⑪へ。ここで今までのトレインの状況で多少のグリーンでも大丈夫と思ったのが、間違いのもと。少し遠回りすれば道走りできたものを、グリーン横切りで行こうと思ったら、グリーンは当然きつい。それに湿地に入り込み、ようやく道の手前に来たら、道への登りは逆角度。なかなか登れない。大幅ロス。最終ポストと⑪取ってゴールへ一目さん。最後ぐらい超スピード(本人)ゴール。1時間30分…。速報レベルでは、帰途につくまでプービー。まあこれだけ書けたから、反省になるか。懲りずに次に参加しよう。

奈良すぼれくOL大会

BY よこたみのる

1995年、秋。10月1日。奈良県で「スポーツ・レクリエーション大会」が開かれました。今回は、その中の部門と言うことで開催されたオリエンテーリングに参加しました。家族連れで自動車で行ったのですが、係りの人に聞くと「一般の駐車場は用意していません」とのこと。しかたなく「奈良ドリームランド」の駐車場に置いて会場に向かいました（DLさん、ごめんなさい）。

（会場で「オリエンテーリングの受付場所はどこですか？」と聞いたのですが、誰も知らない様子。通りかかった辻村さんをつかまえて、なんとか受付に到着。やれやれ。ところが、ここからがまた一苦勞。スタート位置が、なんと2kmほど先にある奈良公園内。「今車でとあってきたとこや！」とぶつぶつ言いながら、ウォーミングアップをかねて、とぼとぼと走っていく。

スタート会場では、多くの参加者が、スタート位置に待機していた。トリムの集合地点はここなので、結構家族連れが多く参加している。しかも、鴻池グランドよりも子供向けの催し物が多い。「会場を回っているといろんな試供品をくれるで」とみんなうれしそうに話していた。

そんなこんなで、スタート。当日申込だったのでマスターマップでのスタートとなったが、3分ほどで写し終わり、地下道をくぐってスタートコントロールへ向かう。大きなミスもなく全体を回れたのだが、4番コントロールあたりの茂みの中で、足をくじいてしまい、しばし休憩タイム。なんとか棄権することなく走り切れたのだが、このあと、右足の調子がどうも良くない（10月24日現在、まだ変な感じがする）。

ゴールをした後、奈良公園に遊びに行こうと思ったのだが、あいにくの雨。今度は、また10日の日に平城宮にやってくるのでその時に遊びに来ようと考えて、家路を急ぐのであります。（終わり）

天の原ふりさけ見れば春日なる

みかさの山に出でし月かも 安住仲麻呂



地図記号

———	主要道路(交通量多/少)
———	道路
———	道
———	小道
———	小径
———	植生界(明確/不明)
———	閉(通行不可/可)

天気は最高、平城宮OL大会

by よこたみのる

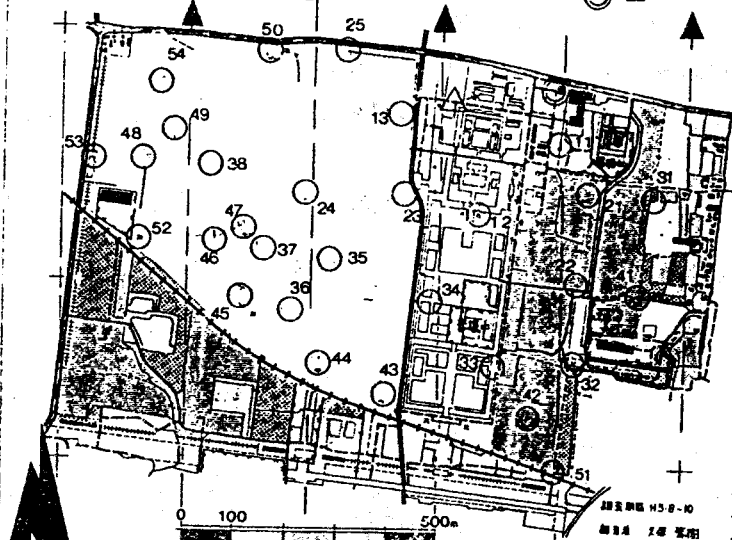
10月10日、天気は上々。^{ちまた}巷では秋祭が真っ盛り。午前中、藤井寺の御輿が町を練り歩くため、家族で家の前で待っていたのだが、なかなかやってこない。10時前によく御輿がやってきた。「平城宮OLに間に合わないかなあ」と思いながら、藤井寺を出発。ところが、天理インターを下りてから、奈良へ入るまでが、また渋滞。横道にそれて、なんとか平城宮にやってきたのは、11時をゆうに過ぎていた。他の人たちはとっくにゴールをしており、おそろおそろ「受付、まだやってますか」ときいたところ、快く受け付けてスタートさせてくれた(感謝)。

今回も、60分のスコアOL。しかし、AクラスはコンパスOLを組み合わせたスコアとなっており、まっ平な平原である平城宮なのだが、なかなか骨があった。ちょっとまずったのが回り方。一筆書きになるように、ちゃんとまわれば良かったものを、なぜか「コンパスOLをやってから普通のスコアOL」という風にまわってしまい、ちょっとロスタイムが。なんとかかんとかで41分19秒の7位という、まあまあの結果でした。

帰りに、家族で奈良公園で遊ぶ予定が、公園周辺の駐車場がどこも満杯で車を置くことが出来ず、結局素通りで帰ることになってしまいました。めでたしめでたし(どこが)。

平城宮跡

縮尺 1 : 7,500



- △ 競技開始地点
- × 5点
- × 10点
- × 15点
- × 20点
- × 25点
- ◎ ゴール

地図記号

- 主要道路(奈良線・近畿道)
- 道
- 道
- 小道
- 小径
- 〰 種生界(明確・明瞭)
- 〰 柵(通り抜け不能)
- 〰 柵(通り抜け可能)
- 遺物、遺跡
- 人口の移動、生垣
- 水川・溝
- 地
- 耕作地(無人禁止)
- グラウンド・駐車場、芝地
- 公園用地(柵付してない)
- 柵付の空地
- 無人禁止区
- 公水

H. Yamamoto PI

申込方法 : 郵便局にある『郵便振替用紙』(青色の振込料振込人負担用紙を使用してください)の、通信欄に ①参加希望クラス ②氏名(フリガナを付て) ③年齢 ④所属クラブ名 を記入して、参加料を振り込んでください。これで申込は終わりです。

☎別項《振込用紙見本》を参照してください。

振込(転)先: 加入者名 岸和田オリエンテーリング協会
口座番号 00970-7-14158

申込締切 : 12月8日(金) 振込日付印まで有効

問合せ先: 〒596 岸和田市 西之内町 2-20 寺田 保
☎0724-38-0260



留意事項 : (1)競技(大会)終了時間は、午後2時を予定しています。

- (1) 当日参加も出来ますが、準備の都合上出来る限り申し込みをお願いします。又、申込締切後は当日申込扱いとなります。
- (2) 当日申込者の方は、第1受付で参加料をお払い込み下さい。
- (3) 自分の健康状態を考え、無理をせずにご参加下さい。
- (4) 女性用更衣のテント等は用意致します。
- (5) 成績表は、参加者全員に後日お送り致します。
- (6) 新春OL大会は、OL仲間と楽しむOLです。公園内他の一般利用者の方との事故等に十分気をつけて走って下さい。
- (7) 今年も不要カレンダー交換会を実施致します。ご家庭で不要なカレンダーが有りましたらお持ち寄り下さい。

込(振込票)見本

払込取扱票

00	払込取扱票	
口座番号 (右詰めにご記入ください)		金額
00970-7	14158	1000
加入者名	料金	特殊取扱
岸和田オリエンテーリング協会		
通信欄		
K.O.L.A 新春OL大会申込		
M A クラス 岸和田 イチロー		
36歳 近畿オリエンテーリングクラブ		
払込人住所氏名	受付局日附印	
(郵便番号) 596 岸和田市 OL町 51 岸和田 イチロー (電話番号) 0724-12-3456		

裏面の注意事項をお読みください。(郵政省)

住所・氏名・電話番号はハッキリと!

年賀状にて、受付済案内を送ります。 - 9 -

払込票兼受領証

口座番号	00970-7	
右詰めにご記入ください		
	14158	
加入者名	岸和田オリエンテーリング協会	
金額	1000	
払込人住所氏名	岸和田市 OL町 51 岸和田 イチロー	
料金	受付局日附印	
円		
特殊取扱		

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。切り取らないで郵便局にお出しください。

96年度 KOLA新春大会KOLA杯ハンディ表

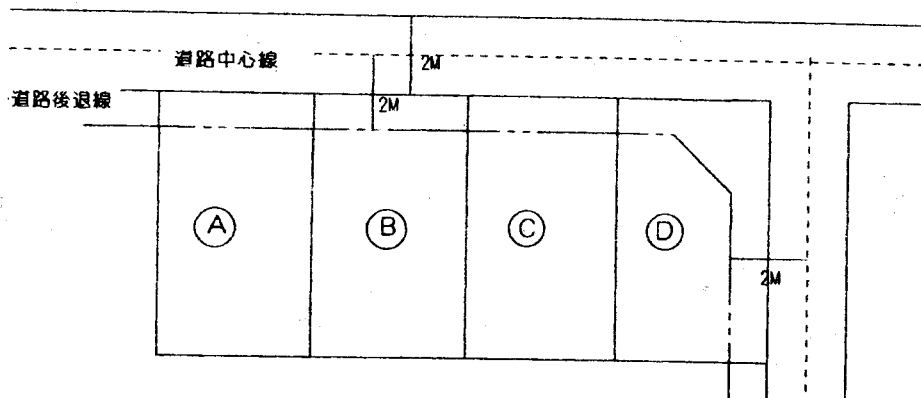
性別	名前	ハンディ	性別	名前	ハンディ	性別	名前	ハンディ
M	愛場 庸雅	12	M	佐藤 信一	13	M	三好 康司	56
M	足立 清人	59	M	佐藤 克之	20	M	村上 且	12
M	天野 善美	2	M	佐藤 馨	46	M	村橋 和彦	26
M	五十嵐 保直	58	M	四宮 一夫	60	M	室井 孝介	38
M	井口 邦弘	32	M	芝 昌宏	8	M	森 善重	42
M	池田 辰雄	11	M	柴田 一様	60	M	森岡 裕起	2
M	生駒 幸喜	49	M	白川 努	35	M	森崎 元司	22
M	石川 清一	21	M	城森 博幸	16	M	八代 元二郎	60
M	石賀 敏	10	M	新保 大祐	47	M	山岡 完司	60
M	市橋 国之	6	M	杉原 貴	48	M	山下 登茂紀	60
M	伊東 孝剛	34	M	杉原 秀保	10	M	遊 賢忠	27
M	伊東 洋一郎	26	M	杉本 健一	60	M	横田 実	19
M	伊中 禎之	24	M	瀬戸 照久	0	M	吉田 芳英	30
M	猪上 崇	60	M	荘司 節夫	32	M	吉村 耕治	60
M	今井 啓裕	25	M	田尾 順一	38	M	綿貫 徹	44
M	岩井 肇	19	M	高橋 祐介	48	W	愛場 左知子	0
M	岩井 健二	27	M	高羅 富彦	23	W	愛場 孝子	18
M	岩崎 数雄	15	M	高連 弘之	31	W	阿久根 具子	14
M	岩田 寛史	52	M	巽 忠雄	60	W	浅川 ゆかり	58
M	上野 栄三	54	M	田中 絃一	60	W	阿部 麗智子	7
M	上野山 禎造	14	M	谷垣 宣孝	9	W	阿部 由紀子	9
M	宇多 信行	0	M	田安 ひでほ	48	W	池田 富子	9
M	梅本 均信	37	M	張 錫鉉	47	W	石川 怜子	41
M	大岩 正裕	21	M	辻村 修	6	W	出田 裕子	0
M	大岸 真爾	16	M	辻村 進	0	W	岡崎 博子	2
M	大西 達夫	59	M	坪倉 知生	60	W	越智 玲恵	45
M	大西 良則	60	M	寺田 健	20	W	片山川 保子	24
M	大松 照幸	48	M	寺田 悟	60	W	北川 ひとみ	0
M	大森 和実	4	M	鳥越 雄	60	W	楠見 由里	3
M	岡村 清	11	M	頼宮 秀徳	35	W	黒木 正子	20
M	岡本 忠佳	32	M	中井 洋造	60	W	黒田 かおり	20
M	奥村 理也	12	M	中尾 正和	15	W	佐藤 知香	37
M	小國 英男	28	M	中島 康雄	14	W	佐藤 麻衣子	48
M	尾上 俊雄	10	M	中田 茂夫	49	W	四宮 寿美子	33
M	笠井 泰自	28	M	中野 浩	0	W	芝 聖子	20
M	上手 正雄	45	M	永瀬 真一	9	W	白石 容子	10
M	亀田 藤樹	59	M	永田 一馬	60	W	住田 裕子	18
M	河合 淳	27	M	永田 実	6	W	巽 弘子	12
M	川田 政道	7	M	西田 伸一	3	W	田中 身幸	15
M	川前 紀尚	11	M	西村 忠義	60	W	辻村 紀子	15
M	菊地 良平	26	M	野次 文夫	20	W	筒井 雅子	31
M	岸本 知久	44	M	萩田 義謙	48	W	中田 啓子	40
M	北川 義之	60	M	馬場 誠一	60	W	中村 志濃	60
M	北川 連也	25	M	平山 友啓	44	W	中村 夕里子	30
M	桐田 幸安	19	M	藤井 友範	0	W	中山 早苗	16
M	楠見 耕介	14	M	藤井 真太郎	60	W	夏目 喜代子	60
M	久保 秀明	59	M	藤田 寛	32	W	西川 茂子	22
M	黒田 泰広	36	M	藤原 勝	60	W	蜂須賀 靖子	60
M	ケスタフ ショ-ブ-ム	12	M	船岡 春夫	22	W	裨田 容子	60
M	小森 民雄	45	M	堀岡 章三	60	W	平川 満美子	60
M	小八重 善裕	4	M	前田 亮	43	W	福田 直実	60
M	小山 紀章	36	M	前田 春正	60	W	藤原 靖子	60
M	御勢 健二	5	M	増本 靖	15	W	松岡 由佳	60
M	後藤 敏博	60	M	松田 彰	11	W	松波 めぐみ	0
M	酒井 清隆	4	M	松山 寛	60	W	松原 照子	30
M	坂本 佳也	36	M	真鍋 明弘	57	W	松本 真紀	7
M	崎田 義明	9	M	溝上 裕介	15	W	村橋 テイ子	60
M	佐古田 忠雄	60	M	道久 聡	42	W	山西 留美子	60
M	佐藤 政明	23	M	道本 孝治	29	W	吉岡 康子	1
M	佐藤 信一	22				W	渡辺 眞寿美	60

その後の神戸

寺田 強

みなさん、ご存知ですか？協調建て替えと共同建て替え。今、神戸の街はこの言葉があちこちでささやかれています。この制度を使えばいろんなメリットがあるからです。

神戸は古い町ですから路地がたくさんあります。だから道がせま～いのです。今建物を建て直すと現時点の法律がかかります。道は4Mと幅が決められているのです。これより狭いと4Mへ広げなければなりません。たとえば10m×4mの敷地があり私道を含んでいまして。道路は2・0M。このような敷地が長田区等には沢山あります。



上図のような場合、道路幅が4M未満は、道路中心から2M後退した所が道路境界線となり、この分は建物が建てられません。しかも建坪率にも入れてはいけないのです。

Aの土地で考えてみましょう。もともと9m×4mの土地とします。36㎡(10・9坪)ですが道路で1m下がりますので8m×4m 32㎡(9・6坪)となりさらに建坪率を考えると36㎡×60%=21・6㎡(6・5坪)が32㎡×60%=19・2㎡(5・8坪)となります。また容積率で考えても36㎡×160%(道路幅X4/10と言う制限有り)=57・6㎡が32㎡×160%=51・2㎡(15・5坪)となります。

もともと敷地一杯建っていたのが建て替えでこのようになります。Dの敷地はもっとひどく両方の道から下がりますので8×3=24㎡となってしまいます。6・5坪とは畳13枚です。玄関畳1枚トイレ畳0・5枚風呂1枚階段2枚流し1枚残り7・5枚です。押入を引くと何枚残るでしょう。それでもこれはまだよいほうで先日のお客さんは建坪畳9枚というのがありました。しかもこれらは皆さん同様に年金生活の方でお年寄り夫婦か一人住まいです。

よってこれを共同、協調で建てるとまず建坪率が角地の適用で70%になります。この10%増えると建坪で1坪増えます。また共同建て替えをしますと階段を1個ですませることができその分部屋にまわせます。協調で建てるとお隣のすきまを無くせるので有効に使え、かつ、耐震性能が上がります。(共同とはみんなで土地を一つの物と考えAさんBさんCさんDさんがそれぞれひとフロアづつ使う=マンションタイプ。協調とはみんなでそれぞれの土地に連棟で建てる=長屋タイプ)どちらも一緒にやることで融資等他にいろいろメリットがあります。ぜひ神戸復興メ住宅メッセへどうぞ。

神戸復興住宅メッセへ tel 078-261-9411

参加者のための新競技規則見取り概要 三河OLC・OL情報4号月報

平成7年度(1995)より「日本オリエンテーリング競技規則」が適用されることになりました。今後の競技会(大会)参加にあたり、競技者として留意すべき点を抜粋しましたので間違いのないようお願いいたします。この規則は公認大会以外にもできるだけ適用するようになっています。

(1) クラスと年齢

既に「オリエンテーリング情報」の最終ページに記載済ですが、重要なため再度!

- (1)年齢: その年度に達する年齢(4月1日から翌年3月31日)→従来より1才年齢増になります。
- (2)クラス名は男子: H⇒M 女子: D⇒Wで表示
公認大会以外は大会の性格、狙いに応じ、主催者がクラスを決定するため、(3)(4)(5)の通りとは限りませ
- (3)公認大会においては21A以上のクラスは年齢の上限が無くなりました。従って、若いクラスへチャンジする人も増えるでしょう。(例: M35Aは35才以上の男子はエントリー可)
- (4)公認大会における M21Aの参加資格がなくなりましたので、35才以上の方でも21Eへの挑戦容易になりました。
- (5)公認大会においてM/W21AS(21Aと同等の難易度で距離が短い)が出来ました。
但し、このSは「ショート」の意味ですが、優勝時間が30分以下で競われる「ショートオリエンテーリング」ではありません。
- (6)公認大会における M/W20Eはなくなり、全日本大会のみとなりました。
- (7)公認大会における M/W21Eの参加資格に年齢制限はなくなりましたが、昇格の資格から少なくとも16才以上となります。

(2) 申込み

従来の方と特に変化はありません。
ただし、開催要綱は遅くとも2か月前までに配付されますので、注意をして入手するようにして下さい

(3) スタート川原

複数クラスが同一コースを走る場合はクラス毎にまとめて走順を決め、所要時間の短いと予想されるクラスからスタートさせるということなので、スタート時刻を早くして欲しいとか遅くして欲しいという要望をしても、余り、自由度はありません。

(4) プログラム

事前にプログラムが送付される場合は開催日の1週間前までに送付されます。

プログラムには次のことが記載されているので見落としのないように!

(コントロールカード=チェックカード コントロール=ポスト)
(コントロールフラッグ=ポストフラッグ)

- (1)O-MAP作成規定に定められている記号を使用しているかどうか。使用している場合、その記号についての説明
- (2)ゼッケン、コントロールカード、コントロール位置説明表の配付方法。
- (3)スタートリスト
- (4)誘導テープの色、給水コントロール、コントロールフラッグの見本、立入禁止/危険地帯。
- (5)コース距離、登距離(E, Aクラス)
- (6)コース距離の15%以上が標高1200mを超える場合はその標高
- (7)更衣室、洗い場、トイレ、救護所
- (8)コントロールの撤収時刻とゴールの閉鎖時刻
- (9)表彰式の有無、時刻、対象、クラスなど

(5) 優勝時間の目安が設定されました

クラシック競技において、下記のクラスは優勝設定時間が次ページのようにコース設定がなされます。クラス選定の目安にして下さい。(クラシック競技は従来から行われている距離の競技です。これに対比されるのがショートオリエンテーリングです)

M21E 90分	M50A 55分	M21A 80分	M16A 50分	W21E 75分	W40A 50分	W20A 60分
M20E 70	M45A 60	M21AS 60		W20E 60	W35A 55	W18A 50
M60A 50	M40A 65	M20A 70		W50A 45	W21A 65	W16A 40
M55A 50	M35A 70	M18A 60		W45A 45	W21AS 50	

(6) 競技者は地図やプログラムに示されている立入禁止に入らないようにお願いします。

(7) 地図に表示されるコース記号

コントロール、誘導部分(マークドルート)などの変更はありません。

△の位置は競技の開始地点です。即ち、スタート枠の位置ではなく、スタート枠の前に置かれているコントロールフラッグの位置、または、スタート枠から誘導テープで進み、最初のコントロールフラッグから競技が開始される場合(これからはこのスタイルが主流になるでしょう)は最初のコントロールフラッグが「△」となります。この部分は従来から変わっていませんが念のために記載しました。

誘導部分のテープやストリーマの色は、オレンジと白です。

(8) 立入禁止区域

△の立ち入り禁止区域は地図上に垂直の線条で表示されます。立入禁止区域の外郭線が実線で表示されているときは、現地ではテープなどで連続した形で示されています。また破線の時は、ストリーマなどと隔をおいて示されています。また外郭線がない時は、現地での表示はありません。(テープやストリーマの色は青/黄です。)

(9) コントロール位置説明

IOF記号を使用することになりました。またNクラスは日本語表記を併用してもよいということなので日本語表記の無い大会もあるかもしれません。

(10) 給水所

優勝設定時間が1時間を越えるクラスがある時は給水所が設けられます

(11) ゴールには救護所が置かれます。けがなどの時は直ちに!

(12) 川順位

タイムスタートの時は **同タイムは同川順位**(計時は秒以下は切捨て)
但し、マススタート、チェイシングスタート着順判定員が順位判定を下す(同順なし)
この時、ゴールラインを胸が通過した、時刻、順位で判定されます。

(13) 規定時間

△クラス: 優勝時間の150% Aクラス: 優勝時間の200%
規定時間を超えると失格です。自分の実力に合ったクラスを選択して下さい。

(14) 失格

- ①コントロールカード紛失 ②記印に脱落 ③規定時間内に競技を終了できなかった
- ④コントロールを指定通り回らなかったことが立証された

(15) 競技中の行重

- (1) 競技中に怪我をした競技者を見たとき助けることは競技者の義務
- (2) ゴールしたものは主催者の許可を得ない限りテレインに立ち戻ってはいけない
- (3) 途中棄権したものはできるだけ、速やかに地図とコントロールカードを役員に渡す。

(16) 提訴

提訴はゴール閉鎖時間から1時間以内に主催者に文書で行う。
掲示された成績に関する提訴は掲示後1時間以内
後日配付された公式成績表に関する提訴は配付後10日以内

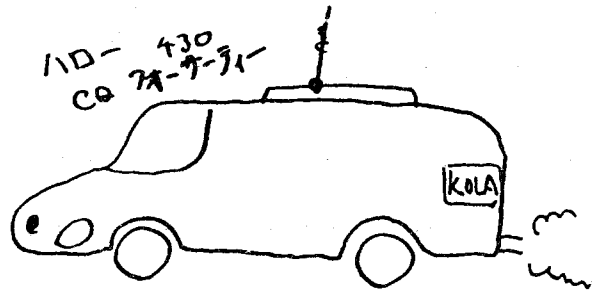
J Q 3 W N D

by よこたみのる

藤井寺に引っ越してから4カ月。和泉にいるときと違って、通勤に時間がかかるのが難点です。引っ越し前は、15分あればついていたのに、今は40~1時間程度かかってしまう(もっと遠距離通勤をしている人には、それでも短いでしょうが)。

しかし、ものは考えよう。この時間を有効に利用するために、今まではこりをかぶっていた『アマチュア無線のコールサイン』を使うことにしました。リグ(無線機)は、携帯用のちっちゃなやつ【IC-W21】があるだけなので、お金をかけず車にアンテナをつけただけで運用しています。

朝は、6時30分ぐらいから7時まで。藤井寺から和泉までの間で電波を飛ばして遊んでいます。最初の頃は、CQ【誰でもいいから返事して】を出して喋る相手を捜していたのですが、この時間はなかなか、無線機をいじっている人が少ないのか、誰とも喋らず職場までいくことも多かったです。しかしそのうち、毎日同じ時間帯に通勤している人と話が通じるようになり、最近では毎朝同じ顔ぶれ? 3~4人で話しています。



夜は、7時から9時ぐらいの間に電波を出すことが多いです。この時間帯も、聞こえてくる声はだいたい似たり寄ったりですが、それでも今までに100局ほどと、つながりました。だいたいはローカル【堺・河内長野・奈良・神戸などの近く】の局とつながって話していますが、状況がよければ、徳島や高知ともつながったりします。初めてのコンタクトでは、挨拶だけで終わることも多いのですが、何回か話がつながるうちに、職場とは違ったいろんな話題で盛り上がることもあり、なかなか楽しいものです。そうなると、通勤時間だけでは時間が足りないなと最近思っています。

僕のコールサインは『JQ3WND』、上記の時間帯で430Mメインあたりをうろうろしていますので、もし良かったらお声がけ下さい。オリエンテーリングの話に花を咲かせて、みんなにその存在を知らしめましょう。

走れ! KOLA

No.31 作/ガンホ

Round 6

「子供の教育！」

KOLA'S

FAMILY



Round 6 「子供の教育！」 おお!! 走る!!
 嫁 VS 姑に比べてKOLA男の教育についてもバトル!

KOLA 11月～ 大会情報 & エントリー (出場予定) 状況

11/3-5	・OLP=O-CARNIVAL	峰山輝・鉢伏輝	10/6	078-993-2261 橋本	
5	第18回高槻市市民大会	原		0729-85-5950 長束	
11-12	④ 千葉大学OL大会	千葉県勝浦市	締切済 却可	043-261-1142 向井	
12	三重県民OL大会	松阪市	10/20 却可	0592-24-2404 三野倫	
12	舞鶴OLC 20周年記念大会	舞鶴市		0773-62-2230 大槻	
19	⑧18回 福福鞋OL大会	豊田市松平中学校	10/24 却可	058-232-2955 青木	
19	・京都カップ第2戦	京都市洛東高校	10/28 却可	075-394-7194 玉井	
23	第1回東海学連定例戦	名古屋市秋葉区	10/30 却可	0562-47-2500 佐藤	
23	能勢城山O	能勢町		06-853-4062 岩井	
26	④ ⑧17回 朝日OL大会 最終!	埼玉県嵐山町	9/11-10/7	048-776-8439 野崎	
26	⑧OLC ⑩回千里OL大会	万博公園		06-853-4062 岩井	
12/3	④ 西日本OL大会	岡山県新見市	9/26-10/3	03-5476-5657 JOA	沢、柳、橋、淵、畑
	京都カップ 第3戦	京都市=鶴崎町=		075-771-8569 三橋	
23	関西学連 第4回定例戦	滋賀県甲南町		075-723-1079 土屋	
12/26-1/1	アジア太平洋選手権大会	香港			大橋、前田、
1996年 平成8年 子年					
1/3	④ KOLA新春OL大会	鶴見緑地公園	～12/8 却可	0724-38-0260 朝倉	
2/25	④ 全日本リレー選手権OL	福島県二本松市			
3/24	④ 全日本OL大会	奈良県宇陀郡	府OL委 運営&参加で盛り上げよう!		
<h2>12/3 西日本大会 前日の宿に多数のお申込有り難うございました!</h2>					

◆せっかくの機会に、参加者交流会。多くの仲間と語り、情報交換。

同時開催のセミナーには、

日本学連技術委員会クリニック～ インカレでクラブが十倍強くなる方法

村越 真 氏セミナー ～ 生涯スポーツとしてのOL (その周縁の楽しみ)

愛場 庸雅 氏セミナー ～ 体調管理の為にヒントー食事・体・心ー

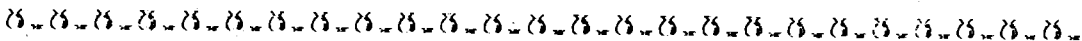
西日本は実のある大会となりますよ。

締切済ですが、余裕があれば… 詳細の問い合わせは「瀬戸照久」までどうぞ。



もっと自然に-----オリエンテーリング!

☆・印は、事務局に要項があります。ご連絡ください。



Aiming

今月号が発行されるときには、「やれやれ」と肩の荷をおろしていることでしょうか、編集会議をしているこの両日は、僕の学校では「文化祭」の取り組みの真っ最中。あまりやる気のない生徒をせき立てて、作り上げていくことに少々疑問を感じながら、義務感だけで取り組んでいます。どうもやることが多いのに、雑用ばかりまわってくる気がしてしかたありません。みんなも、こんな思いをしているのでしょうかね。